

平成27年度

事業報告

公益財団法人 板橋区産業振興公社

事業報告目次

1号事業	調査・研究・情報発信に関する事業	1
2号事業	経営支援に関する事業	1
3号事業	取引拡大・交流推進に必要な事業	3
4号事業	技術開発支援に関する事業	5
5号事業	事業者の人材の確保・育成に関する事業	6
6号事業	勤労者福祉の増進に関する事業	6
7号事業	信用保証に関する事業	7
8号事業	他法人等から受託する事業	9
	理事会開催状況	11
	評議員会開催状況	11
	監事の監査状況	11

事業費	9,249,411 円
短 評	<p>評価・A</p> <p>経済対策として随時実施される国等の補助金に対して、迅速かつきめ細やかに申請サポート態勢を整えることができた。また、少ない事務負担でBCPが作成できる「板橋区簡易型BCP」の普及・促進ができた。</p>

事業名	セミナー（公益）
実 施 内 容	<p>①ものづくり夜間大学校 光学応用講座（協力・宇都宮大学） 4回：86人 生物模倣講座（協力・東洋大学） 2回：55人</p> <p>② 医工連携セミナー（協力・健康長寿医療センター） 79人</p> <p>③ビジネスセミナー：62人</p> <p>④経営講習会 マイナンバーセミナー（2回）：419人 板橋支援機関研修会 ：180人</p>
事業費	428,052 円
短 評	<p>評価・A</p> <p>大学との連携セミナーや医工に関するセミナー、マイナンバーセミナーなど区内企業の関心が高く分野の偏りにも配慮したテーマ設定により、多くの参加者を確保し充実したセミナーを開催することができた。</p>

事業名	優良企業顕彰事業（公益）
実 施 内 容	<p>①働きがいのある会社賞セミナー（3回）：37人</p> <p>②応募 働きがいのある会社賞：4社</p> <p>③表彰 働きがいのある会社賞：3社</p> <p>④表彰式及び特別講演：139人</p>
事業費	4,112,718 円
短 評	<p>評価・A</p> <p>審査委員など関係者の尽力もあって、徐々に制度や意義の認知度が上がっている。セミナー参加者・応募企業ともに増加し、表彰式の際に実施した特別講演の参加者も増加した。「賞」という結果だけに目が向きがちであるが、第三者評価の活用など、応募企業にとってメリットが大きいことを引き続き周知していく。</p>

事業名	知的財産権・ISO 助成事業（公益）
実 施 内 容	<p>①知的財産権 特許権：4件 実用新案権：1件 商標権：7件</p> <p>②ISO 9001：1件 14001：1件 9001及び14001：2件</p>
事業費	3,132,350 円

短 評	<p>評価・A</p> <p>平成27年度途中にISO9001及び14001の規格改定があったため、新規の取得が減っている可能性がある。一方、知的財産権は関心を持つ中小企業が増えつつあり、取得相談を含め増加傾向にある。ニーズの動向を注視しつつ事業予算の確保など引き続き、万全の支援体制を整えていく必要がある。</p>
-----	--

3号事業 取引拡大・交流推進に必要な事業

事業名	いたばし産業見本市（公益）
実 施 内 容	<p>①開催日：平成27年11月12日（木）・13日（金）</p> <p>②会 場：区立東板橋体育館</p> <p>③テーマ：製造と加工技術展</p> <p>④出展状況：122企業・団体 139小間</p> <p>⑤来場者数：2,437人</p> <p>⑥特別展示：「光技術と医療・健康産業～“人”を支える “光”で支える～」</p> <p>⑦大学、研究機関等の開発研究展示</p> <p>⑧ビジネス関連セミナー、製品技術大賞表彰式等</p>
事業費	21,991,863円
短 評	<p>評価・A</p> <p>大学や研究機関との連携を探るプレゼンテーションの実施や、商談会の同時開催など、実取引につながる展示会をコンセプトに掲げ、ビジネス色を強く打ち出してきた。その結果、出展者アンケートでは、出展企業の約8割が「満足」「やや満足」と回答し、9割が継続出展を希望するなど概ね高い評価を得た。</p>

事業名	区外見本市事業（公益）
実 施 内 容	<p>①OPIE（レンズ設計・製造展）</p> <p>開催日：平成27年4月22日（水）～24日（金）</p> <p>会 場：パシフィコ横浜</p> <p>出展企業：8社</p> <p>②MEDTEC Japan（医療機器の設計・製造に関する展示会）</p> <p>開催日：平成27年4月22日（水）～24日（金）</p> <p>会 場：東京ビッグサイト</p> <p>出展企業：5社</p> <p>③機械要素技術展</p> <p>開催日：平成27年6月24日（水）～26日（金）</p> <p>会 場：東京ビッグサイト</p> <p>出展企業：14社 カタログ出展企業：4社</p> <p>④専門展示会出展助成 助成企業：16社</p>
事業費	23,447,381円

短評	<p>評価・B</p> <p>新規出展を希望する企業が少ないため、同じ企業が連続して出展する傾向がみられる。一方で、高い技術力を持ち販路拡大に熱心に取組む企業を紹介することは、区内企業全体のイメージを高めるためにも必要である。両者のバランスを考慮しつつ、出展効果の評価など板橋区ブースのあり方を検討していく必要がある。</p>
----	---

事業名	受発注支援事業（公益）
実施内容	<p>①巡回等相談件数：877件 斡旋：74件 成立：13件</p> <p>②技術・体制強化、販路開拓サポート：8社</p> <p>③医工連携アドバイザー派遣：37件</p> <p>④医工連携展示商談会：24社</p> <p>⑤ものづくり企業商談会（産業見本市と同時開催） 参加企業：106組 51社</p> <p>⑥医療機器・ものづくり商談会（関東経済産業局主催）：7社</p> <p>⑦ものづくり商談会（品川区主催）：101社</p> <p>⑧ビジネスネット（豊島区主催）：103社</p>
事業費	22,572,729円
短評	<p>評価・A</p> <p>新規取組みとして、公社主催の医工連携展示商談会を開催したほか、品川区主催のものづくり商談会に参加した。また、城北地区5区共催のビジネスネット(商談会)の参加などを通して、多くのマッチング機会を提供した。このほか、大学・研究機関との共同研究・開発を後押しする機会の提供や技術専門員等の派遣など、きめ細やかな支援を行った。</p>

事業名	新産業参入支援事業（公益）
実施内容	<p>航空産業参入</p> <p>①参入支援セミナー：30人</p> <p>②技術アドバイザー派遣：3社</p> <p>③東京エアロスペースシンポジウム 開催日：平成27年10月14日（水）～16日（金） 会場：東京ビッグサイト 出展企業：3社</p> <p>光学・精密機器産業参入</p> <p>①板橋区産業ブランド戦略（光学・精密機器）支援 戦略会議、ワーキンググループの運営 浜松ホトニクス(株)視察及び技術者との意見交換：12社 19人</p> <p>②第2回板橋オプトフォーラム開催</p> <p>③国際光年事業 ノーベル賞受賞者 中村修二氏講演会支援</p>
事業費	3,537,037円

短評	<p>評価・A</p> <p>隔年開催となった東京エアロスペースシンポジウムへの参加は3社であったが、航空機部品に限らず表面加工に欠かせない研磨剤などにもニーズがあることがわかり、今後の出展企業募集の際に留意する必要があることが分かった。</p> <p>光学・精密機器産業については、国際光年推進パートナーとして開催したオプトフォーラムや中村修二氏の講演会などを通じて、光学を強みとする板橋の産業ブランドをアピールすることができた。</p>
----	--

4号事業 技術開発支援に関する事業

事業名	産業デザイン事業（公益）
実施内容	①セミナー「デザインで商品企画力を磨こう！」：入門編 26人 実践編：29人 ②訪問デザイン相談：5社
事業費	480,000円
短評	<p>評価・A</p> <p>デザインセミナーを入門編・実践編の2回構成とすることで、参加者の興味・関心が高まり、一定の参加者を確保することができた。</p> <p>平成27年2月にスタートしたエドコレ事業は、今年度3社に専門家を派遣し、新規開発製品の魅力アップに貢献した。</p>

事業名	新製品・新技術開発チャレンジ支援事業（公益）
実施内容	①申込企業数：8社 ②助成企業：6社 ③助成企業に対するアドバイザー派遣：6社 25回
事業費	14,470,618円
短評	<p>評価・A</p> <p>助成企業6社のうち3社は、「光学の板橋」として板橋区が推進する産業分野であり、開発の成果が期待できる。また、BtoB及びBtoCと幅広い分野の採択案件に対して、専門分野ごとに効果的にアドバイザーを派遣したことなどにより、いずれも計画期間内に開発目標を達成した。</p>

事業名	板橋製品技術大賞事業（公益）
実施内容	①応募件数：23件 ②受賞：14件 ③応募企業を対象とした訪問によるフォローアップ：8社 30回
事業費	6,027,599円
短評	<p>評価・A</p> <p>本事業としては初めて、一般消費者向けのBtoC製品・技術を対象を限定して実施した。その結果、企業向け製品を中心に募集していたときには手が上がらなかった企業からの応募が目立ち、事業としての裾野を大幅に広げることができた。</p>

5号事業 事業者の人材の確保・育成に関する事業

事業名	勤労者能力開発事業（公益）
実施内容	①宅地建物取引士講座（22回）：39人 ②ファイナンシャルプランナー3級講座（10回）：52人 ③日商簿記3級講座（12回）：26人
事業費	655,588円
短評	<p>評価・A</p> <p>新設したファイナンシャルプランナー3級講座には、多数の受講申込みがあった。反面、日商簿記3級については、他団体でも同様の講座を実施していることから定員を下回る結果となった。この事業は安価な受講料にもかかわらず、黒字が見込める数少ない事業であるため、取得する資格の種別や開講日程などを吟味し、事業化していく必要がある。</p>

6号事業 勤労者福祉の増進に関する事業

事業名	勤労者福利共済事業（公益・その他）
事業費	79,715,049円
短評	<p>評価・B</p> <p>事業所の減少や高齢化が進み、新規会員の獲得に苦慮している。事業内容やサービスを見直して魅力を高めるとともに、一層の制度の周知に努め、安定的な制度運用をめざしていく。</p>

(1) 加入状況

時期	事業所数	加入者数
発足時(S60.8.1)	401所	2,008人
平成26年3月末日	2,477所	6,971人
平成27年3月末日	2,458所	6,910人
平成28年3月末日	2,376所	6,736人

82所（550人）増、164所（724人）減

(2) 納付金等の収入

内容	金額（円）	延人数（人）	月平均（人）
納付金等計	41,349,100	—	—
加入金（加入時に200円）	110,600	553	46
納付金（月額500円）	41,238,500	82,477	6,873

(3) 事業実績

事業名	利用件数(件)	支出金額(円)	収入金額(円)
給付事業(各種祝金等)	743	9,820,000	—
福利厚生事業 計	50,913	69,895,049	43,631,440
宿泊施設 指定宿泊補助等	2,820	9,420,000	—
レジャー施設 遊園地等 1日フリーパス券割引等	26,301	19,382,218	13,634,750
文化・教養施設 文化会館主催事業補助・割引等	253	893,740	677,100
健康・スポーツ スポーツクラブ利用補助 人間ドック利用補助等	6,288	3,834,300	1,018,500
あっせん事業 スポーツ観戦チケット割引 美術館、展示会チケット割引等	13,478	32,304,987	26,758,420
主催事業 バスツアー、ライフアップセミナー等	809	4,059,804	1,295,900
その他 手数料等	964	0	246,770
事業費 合計	51,656	79,715,049	43,631,440

広報費 共済ニュース(7回) ハイライフフェスティバル等	2,600人	12,456,066	—
------------------------------------	--------	------------	---

7号事業 信用保証に関する事業

事業名	信用保証業務(その他)
事業費	25,384,609円
短評	<p>評価・A</p> <p>近年の回収状況により設定した目標額2千万円に対し、専門職員によるきめ細やかな債務者アプローチにより、結果として3千9百万円余りを回収した。</p>

(1) 条件変更実行状況

内 容	件数
返済方法の変更	24 件
連帯保証人追加	0 件
取引店舗変更	0 件
合 計	24 件

(2) 信用保証料状況

(単位：円)

年 度	年度別保証料収入総額	年度収入額
平成 23 年度以前	2,300,430,371	同左
平成 24 年度	2,300,974,379	544,008
平成 25 年度	2,301,438,538	464,159
平成 26 年度	2,301,838,030	399,492
平成 27 年度	2,302,153,832	315,802

(3) 代位弁済状況

1 件 501,732 円

(4) 代位弁済額・求償権回収状況

(単位：円)

	代位弁済				求償権回収金	
	代位弁済額		総額		回収金額	総額
	件数	金額	件数	金額		
平成 23 年度	9	10,208,490	2,033	4,132,464,943	29,590,107	1,404,156,653
平成 24 年度	0	0	2,033	4,132,464,943	52,355,880	1,456,512,533
平成 25 年度	0	0	2,033	4,132,464,943	32,236,609	1,488,749,142
平成 26 年度	0	0	2,033	4,132,464,943	24,823,271	1,513,572,413
平成 27 年度	1	501,732	2,034	4,132,966,675	39,088,421	1,552,660,834

(5) 保証債務残高

24 件 34,738,000 円

(6) 求償債権償却

(単位：円)

	平成 27 年度		平成 26 年度	
	件数	償却額	件数	償却額
① 破産宣告等法的手続開始	11	16,521,539	2	4,593,959
② 死亡・失そう・行方不明等	8	7,509,651	5	3,830,782
③ 事業再起不能	2	3,522,264	5	3,655,847
合 計	21	27,553,454	12	12,080,588

(7) 代位弁済債権（求償債権）の管理状況

代位弁済額総額（昭和 52 年～平成 27 年度） 2,034 件 4,132,966,675 円			
回収金 1,552,660,834 円	管理停止 962 件 1,866,095,574 円	管理中の債権 372 件 714,210,267 円	
		償却管理求償債権 106 件 215,940,588 円	通常管理求償債権 266 件 498,269,679 円 内訳 公社：295,506,967 円 区：202,762,712 円

8号事業 他法人等から受託する事業

事業名	板橋区立ハイライフプラザの運営業務（その他）
事業内容	施設の利用受付
事業費	5,411,804 円
概要	板橋区から受託した施設の利用受付業務などを円滑に実施した。

受付実績

内 容	件数（人）
施設見学・相談	4,133
電話相談	3,669
施設予約・変更	2,228
施設業者立会い	429
委託住民票交付	2
利用案内等	6,220
合 計	16,681

【参考】区立ハイライフプラザ利用実績

		利用可能数（件）	利用件数（件）	利用率	利用者数（人）	
ホ-ル	全面利用	—	—	—	82,475	
	分割 利用 (全面含)	A	1,030	722	70%	9,139
		B	1,034	683	66%	3,568
		C	1,033	702	68%	3,990
会議室		1,040	830	80%	10,811	
合 計		4,137	2,937	71%	109,983	

理事会開催状況

年月日	議 題	結 果
平成 27 年第 2 回 H27.5.27	1. 評議員選定委員会委員の選任について 2. 評議員候補者の推薦について 3. 勤労者福利共済事業運営協議会委員の選任について 4. 平成 26 年度事業報告及び決算報告 5. 事業報告等に係る提出書類について	可 決
平成 27 年第 3 回 (H27.6.25)	1. 理事の選任に伴う評議員会の招集について	書面による決議
平成 27 年第 4 回 (H27.6.30)	1. 専務理事の選定について	書面による決議
平成 27 年第 5 回 H27.11.5	1. 監事の選任に伴う評議員会の招集について 2. 平成 27 年度予算執行状況及び執行見込について	可 決
平成 28 年第 1 回 H28.1.29	1. 平成 28 年度事業計画 2. 平成 28 年度収支予算 3. 「板橋区産業振興公社中期経営計画 2018」について 4. 平成 28 年第 1 回評議員会の招集について 5. 板橋区勤労者福利共済事業について	可 決

評議員会開催状況

年月日	議 題	結 果
平成 27 年第 2 回 H27.6.15	1. 理事の選任について 2. 平成 26 年度事業報告及び決算報告	可 決
平成 27 年第 3 回 (H27.6.26)	1. 理事の選任について	書面による決議
平成 27 年第 4 回 (H27.11.19)	1. 監事の選任について	書面による決議
平成 28 年第 1 回 H28.2.29	1. 平成 28 年度事業計画 2. 平成 28 年度収支予算 3. 「板橋区産業振興公社中期経営計画 2018」について	

監事の監査状況

年月日	監査事項	結 果
H27.5.14	1. 平成 26 年度事業報告 2. 平成 26 年度決算報告	承 認